



日本の運転免許証の取得方法について Part3

有効な運転免許証を持っておらず、これから新たに日本で運転免許証を取得しようとする場合、教習所に通って、テストを受けるのが一般的です。免許を取得するための資格は次の通りです。

- ①18歳以上であること。(普通二輪は16歳以上)
- ②住所が香川県内にあること。
- ③一定の病気など欠格事由に該当しないこと。

Step1. 教習所に入校しましょう

1) 通いやすい教習所を次のリンク等から探して、入校手続きをします。

[香川県指定自動車学校協会] <http://kadsa.or.jp/list/>
教習所は無料の送迎サービスを提供しています。

持参するもの

- ・入校申込書
- ・住民票 (本籍地又は国籍が書かれている住民票) 1通
- ・本人確認書類 (在留カード、パスポートなど)
- ・証明写真 (免許証サイズ) 5枚
- ・眼鏡・コンタクトレンズ等 (必要な場合のみ)
- ・印鑑

2) 教習料金と支払い方法 (全額前払い)

例: 普通自動車 200,000~300,000円程度
普通二輪 (バイク) 120,000~180,000円程度
料金設定や支払い方法は教習所によって異なるので、必ず各教習所へ事前に確認してください。

3) 規定教習時間数

技能: 31~34時限 (普通自動車)・15~19時限 (普通二輪)
学科: 26時限
(1時限50分、必要に応じて補習を受けることがあります)

Step2. 教習とテストを受けて仮免許を取りましょう

教習所で、第一段階の教習^{※1}を受けた後、仮免許技能テストに合格したら、教習所か運転免許センターで学科テスト^{※2}を受けます。それに合格すれば仮免許が取得できます。

- ※1 日本語で行われます。英語や中国語の教科書や問題集等の教材を貸出または販売している教習所があります。
- ※2 運転免許センターでは英語・中国語での受験が可能です。

Step3. 路上教習を含む教習を受け、卒業検定に合格しましょう

第二段階の教習を受けた後、卒業検定に合格したら、教習所から卒業証明書が発行されます。

Step4. 運転免許テストを受けましょう (事前予約は不要)

場所: 香川県運転免許センター
(高松市郷東町587番地138 TEL (087) 881-0645)
試験日: 月・火・木・金曜日及び第2・第4・第5水曜日。
ただし、祝祭日と12月29日~1月3日を除く。

受付時間: 8:30~9:00
費用: 試験手数料 1,750円 (普通免許)
持参するもの: 教習所で確認する。

テストの内容:

- ①適性試験: 視力、色彩識別能力、運動能力、聴力 (普通自動車のみ)
- ②学科試験: 50分間。95問のうち90%以上正解で合格です。
(英語・中国語での受験も可能です。)

Step5. テストに合格した後は以下の手続をします

- ・写真撮影
- ・交付手数料の支払い (2,050円) その日に免許証がもらえるよ!



Useful Information

Acquiring a Japanese Driver's License-Part 3

If you do not possess a valid driver's license, and you wish to obtain a Japanese License, the most common route is to attend a driving school and pass a test. You must:

- ① Be 18 years of age or older (16 or older for motorcycles)
- ② Have your address in Kagawa Prefecture
- ③ Not be disqualified due to medical conditions, etc.

Step 1. Sign up for driving school

1) Use the below link to find a convenient school, then apply.
[Kagawa Authorized School Association] <http://kadsa.or.jp/list/>
Driving schools provide free pick-up/drop-off services

Necessary materials

- ・Application
- ・1 Residence Record (juminhyo) with nationality
- ・Proof of Identity (residence card, passport, etc.)
- ・5 ID Photos (driver's license size)
- ・Glasses or contact lenses (only as needed)
- ・Personal seal (hanko/inkan)

2) How to pay school fees (pre-payment in full)

Ex: Standard automobile: 200,000-300,000 Yen (on average)
Standard motorcycle: 120,000-180,000 Yen (on average)

Price Ranges and payment methods differ by school. Make sure to confirm with the school first.

3) Required hours

Skills Practice: 31-34 periods (standard automobile)
15-19 periods (standard motorcycle)

Classroom study: 26 periods

(1 period = 50 minutes. Extra instruction is provided as necessary)

Step 2. Temporary License after Instruction and Testing

If you finish the first phase of instruction¹ at the driving school and pass the school's skill test for a temporary license, you can take the knowledge test² at the driving school or at the License Center. Once you pass the knowledge test, you can receive a temporary license.

¹ Instruction is in Japanese. Textbooks, practice tests, or other materials in English or Chinese may be available for rent or purchase at certain driving schools.
² The knowledge test (*gakka shiken*) may be taken in English or Chinese at the License Center.

Step 3. Road Driving Instruction and Graduation Exam

If you finish the second phase of instruction and pass the graduation exam, the school will issue you a graduation certificate.

Step 4. Take the Final Test (No Advance Reservations)

Location: Kagawa Prefectural License Center
(587-138 Goto-cho, Takamatsu Tel: (087)881-0645)
Test Days: Mon, Tue, Thu, & Fri. and 2nd, 4th, & 5th Wednesday
No testing on holidays or Dec 29 - Jan 3
Reservation Desk: 8:30-9:00 a.m. (for tests that day)
Fees: 1,750 Yen examination fee (standard license)
What to Bring: Confirm with your driving school

Test Content:

- ① Aptitude Test: vision, color discrimination, physical ability, hearing (standard automobiles only)
- ② Written Exam: 50 minutes. 90% correct out of 95 questions is passing (English/Chinese exams available).

Step 5. Final Steps after Passing the Driving Test

- ・Have your picture taken
- ・Pay the issuance fee (2,050 Yen)

You can get your license that day!



未持有有效驾照,需要在日本申请驾照的话,必须经过驾校学习且考试合格之后方可获得。报名者须符合以下条件:

- ①年满 18 周岁。(普通摩托车需满 16 周岁)
- ②居住在香川县内。
- ③身体健康,并无违法违规的行为记录

第 1 步 报名参加驾校学习

1) 请在以下网址查询就近的驾校及报名手续。
[香川县指定驾校协会] <http://kadsa.or.jp/list/>
驾校提供免费的接送服务。

所需物品

- ・报名表
- ・住民票(标注有户籍或是国籍的)1份
- ・本人身份证明(在留卡、护照等)
- ・证件照片(驾照尺寸)5张
- ・眼镜、隐形眼镜等(如果需要的话)
- ・印章

2) 学费(预先交付)

例如: 普通机动车 200,000 ~ 300,000 日元
普通两轮摩托车 120,000 ~ 180,000 日元
收费金额及支付方式因驾校而异,具体请咨询驾校。

3) 规定所需学习的时间

实际操作: 31 ~ 34 小时(普通机动车), 15 ~ 19 小时(普通摩托车)
理论: 26 小时(1 小时学习时间为 50 分钟, 时间不够者需补课)

第 2 步 通过学习和考试获取实习驾照

在驾校经过第一阶段的学习,分别通过实际操作^{※1}和理论考试^{※2}后可以获得实习驾照。

※1 使用日语进行学习及考试。驾校有英语及汉语的教材和练习题出借或是出售。

※2 在驾照考试中心可以使用英语或汉语接受考试。

第 3 步 接受路考课程及练习

经过第二阶段的学习和考核后,可从驾校获得结业证明。

第 4 步 参加驾照考试(无需预约)

地点: 香川县驾照中心(高松市乡东町 587 番地 138, 电话 (087) 881-0645)
考试日期: 每周一、二、四、五及每月第二、第四、第五周的周三。(节假日及 12 月 29 日~1 月 3 日除外)

受理时间: 8:30 ~ 9:00

费用: 考试费 1750 日元(普通驾照)

需持物品: 请在驾校确认

考试的内容:

- ①适应性测试: 视力、色彩辨识能力、运动能力、听力(仅限普通机动车)
- ②理论知识测试: 在 50 分钟内回答 95 道问题。答对 95% 以上即为合格。(可以用英语或汉语进行考试)

第 5 步 通过考试之后还需要以下手续

- ・拍照
- ・支付驾照交付手续费(2050 日元)



この「人」に注目!
香川の未来につながるストーリー

香川県内で国際交流や多文化共生の分野で活躍されている方にスポットを当て、紹介する新コーナーです。

第1回は県内在住のインドネシア人への支援や日本人住民との交流促進に取り組まれている大石麻未(おおいし まみ)さんにお話を伺いました。



インドネシアとの出会いは?

大学時代、音楽を専攻する中でインドネシアの民族音楽に出会い、ジャワ古典舞踊に興味をもつようになりました。卒業後、インドネシア政府からの奨学金で2008年から2012年までジャワ舞踊を学ぶためインドネシアに留学することになり、その間にインドネシアとの強いつながりが生まれました。

大石さんにとってインドネシアの魅力は?

一番の魅力は「人」です。インドネシアには、誰かが困っていたら、自分にできることをするのが当たり前という助け合いの文化があります。私は留学中、インドネシア人の学生たちと1つの家で共同生活を送りましたが、ハウスメイトたちは、毎日のように伝統芸能の公演や、ジャワの曆に沿って各村で行われる伝統的な詩吟の集會に、つたないインドネシア語の私を連れて行ってくれました。私が現地にとけ込み、言語も文化も深く学ぶことができたのはハウスメイトのおかげだと、本当に感謝しています。インドネシアで暮らすまでは、長時間人と一緒に居ると気疲れしてしまうタイプだったのですが、インドネシアの人たちの人付き合いの絶妙なバランスに触れ、ともに過ごす時間を心地よく感じるようになりました。そして、人や物事に対する寛容さ、前向きでおおらかな姿勢など、多くの魅力に気づくようになりました。

4年間の滞在中、常に現地の方々に助けをもらい、それまでの日本の生活では体験することができなかったような、人とのつながりを感じることができました。それで、帰国後は、恩返し気持も込めて、日本で生活するインドネ

シアの方のために、私にできることをしたいと思うようになりました。

現在の活動について教えてください。

通訳の仕事は、技能実習生を受け入れている企業からの依頼が中心ですが、日本とインドネシア、両方の言語・文化が理解できることを活かし、関係者それぞれの立場に立って、誤解が生じないよう状況やお互いの考えを伝えることを心がけています。また、通訳の機会を通じて知り合ったインドネシアの実習生が困っているときには、自分にできることをするようにしています。

インドネシアからの実習生の方はどんなサポートを必要としていますか。

実習生から受ける相談は、日本の携帯電話のシステムや郵便物の受け取り方・送り方がわからない、マンションのお湯が出ない等、日常生活の些細な問題がほとんどで、もし周りに寄り添ってくれる日本の方がいれば、すぐに解決できることが多いです。外国人住民が日本の社会や文化について理解を深め、安心して生活を送るためには、日本人とのつながりが不可欠だと思います。それで、身近にいるインドネシアと日本の方とがつながることができる機会をつくるようにしています。

通訳以外にはどのような活動をされていますか。

私は、「ういどさりWidasari」というジャワ舞踊教室を主宰し、生徒さんと一緒に地域のイベントに出演したり、デイケアセンターなどで踊りを披露したりしていますが、その際、実習生にも声をかけ、一緒に練習し、出演してもらっています。そうすることで、踊りを見てくださる方や一緒に出演するメンバー等、日本人と交流する機会が生まれています。こうした活動は、実習生にとって地域社会で活躍できるチャンスでもあります。

踊り以外にもアイパルのインドネシア語講座など、インドネシアに関するイベントに携わる際には、できるだけインドネシアの方に参加いただくようにしています。

香川のみなさんへのメッセージをお願いします。

現在、約700人のインドネシアの方が県内で生活しています。日本人と交流したいと思っている方が多いので、出会う機会があれば、ぜひ気軽に声をかけてください!そして、ともに暮らす仲間として交流を深め、その魅力に触れてみてください!



インドネシアの村のお祭りにて



インドネシア芸術大学の友人とハウスメイトとの旅行



アイパルのインドネシア語講座にて



丸亀市で行われた地域のイベントにて

連絡先

E-mail mamiwidasari@gmail.com